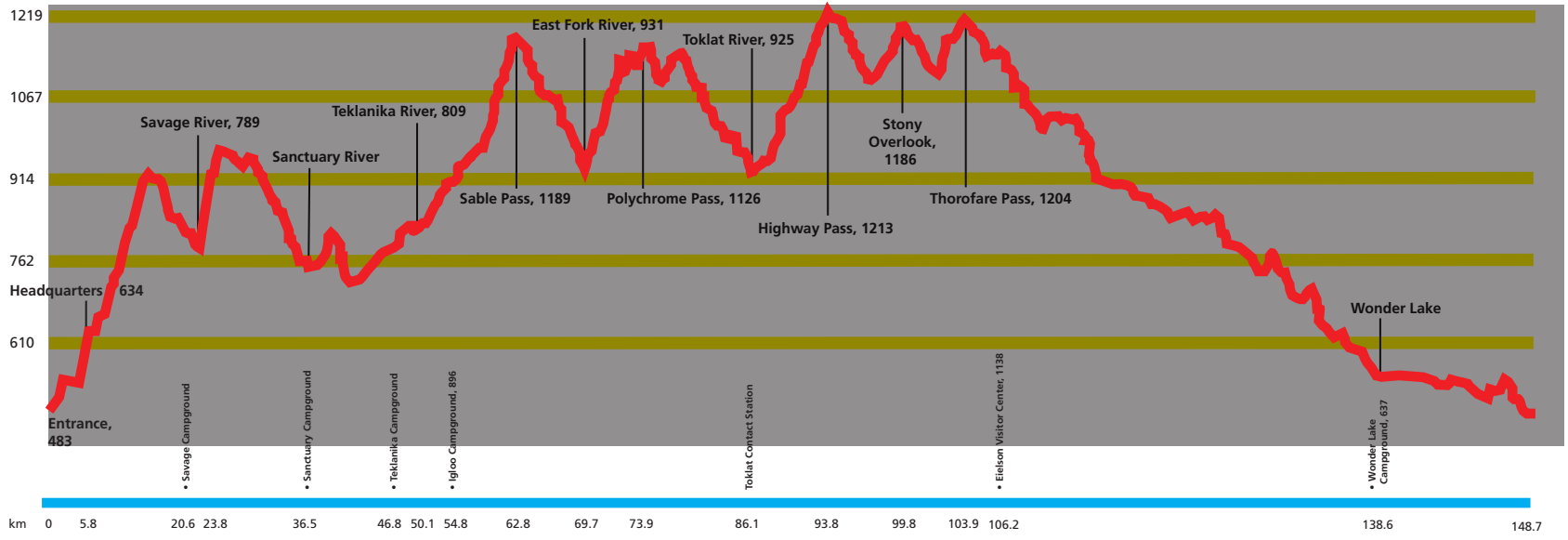
Denali
(デナリ)でサイクリング

National Park Service
U.S. Department of the Interior

Denali National Park and Preserve

- 公園道、駐車エリア、キャンプ場の環状道、及びNenana River(ネナナ・ リバー)とDenali Visitor Center(デナリ・ ビジターセンター)間のサイクリング専用トレイルにてサイクリングが可能です。それ以外のトレイルでは自転車の使用は禁止されています。
- 山の天候は変わりやすいため、走行中、路面や天候の変化、人や車の通行には常に注意を払いましょう。交通ルールに従い、一列走行・ 右側走行で走りましょう。
- 自転車を追い越すとき、通常自動車はマナーを守り、土埃が立たない程度まで速度を落とし、安全を確認のうえ追い越します。自転車側も思いやりを持って、自動車とすれ違う際は、速度を落とす、道路の右端に寄る、一旦停止するなどして車が通り過ぎるのを待ちましょう。
- キャンパー・ バスや無料のSavage River Shuttle(サベージ・ リバー・ シャトル)にて自転車を積めるサービスをご利用できます。積載台数が限られていますので、事前にWilderness Access Center(ウィルダネス・ アクセス・ センター)で確認しましょう。
- 駐輪の際は、園内に数ヶ所設置されている自転車スタンドをご利用下さい。日中Park Road沿いのトレイルを歩く際は、自転車は道路から２５メートル離れたところまで運び、道路から見えない場所に置いて下さい。また、夜間も置いておく場合は連絡先などを書いたタグをつけて下さい。詳細はパークレンジャーにお問い合わせ下さい。
- 野生動物は好奇心が強く敏感です。食べ物や匂いのする物を目の届かないところに放置する事がないようにしましょう。キャンプ場などに設置されている専用の食品保管ロッカーや、熊よけの食品容器（バックカントリーキャンプ許可証とともに無料で借りられます）をご利用下さい。
- 野生動物と距離を取る規則を忘れないようにしましょう。野生動物があなたに反応して動きを変える様であれば、十分な距離がとれていません。
- 万が一、サイクリング中に熊が出没した場合、決して自転車に乗って逃げようとしないでください。持ち物を投げ出したりせず、自転車を降り、ゆっくりと後退し熊が去るのを待ちましょう。近くに自動車などが停まっている場合は、その後ろにまわり、防壁として利用しましょう。



Denali Park Road Elevation Contour (meters) • = secure food storage